

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月19日(金)

事務事業		資料管理事業				担当課	図書館	担当係	奉仕係	管理番号	87121
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務			
	中項目	2	誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり				根拠法令 個別計画等	図書館法、図書館法施行令、図書館法施行規則、深谷市図書館条例、深谷市図書館条例施行規則			
	小項目	1	生涯学習の推進								
	主要プロジェクト										
事業概要		資料を収集し、適切な配架・補充を行うことで、資料の整備・充実を図る。また、年2回の特別整理休館において、図書館の全資料を対象とする蔵書点検を実施することにより、適切な資料管理を行うものである。									
目的 ※何のために		利用者のニーズに応じた図書館資料（以下「資料」という。）の整備									
対象 ※誰・何を対象に		図書、雑誌、新聞、視聴覚資料									
手段 ※どのように		資料の選定、購入、収集、保存、修理及び廃棄を行う。									
成果 ※何を求めるか		利用者の求める資料を提供する。									
執行体制		☒ 職員 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☒ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他（ ）									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名		前年度決算額（円）
		一般会計	10	教育費	5	社会教育費	4	図書館費	図書館資料整備事業	28,012,727	
本事業の 主な業務		・資料の選定、購入、収集、保存、修理及び廃棄							・		
		・書架の整理、点検及び調整							・		
		・書誌データのメンテナンス							・		
		・							・		
		・							・		
		・							・		

2. 事業費（投入コスト） 単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入	・一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入	・一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入	・一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入	・一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入	
事業費	予算（現額）	17,946,000	18,040,000	28,267,000	28,093,000	30,426,000	
	決算額	17,944,939	17,893,149	28,210,136	28,012,727	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	70,558	88,700	79,569	86,861	108,000
		一般財源	17,874,381	17,804,449	28,130,567	27,925,866	30,318,000
人件費	従事職員数（人）	0.90	0.90	0.90	0.90	0.95	
	人件費相当試算※	7,082,602	7,209,149	7,400,017	7,629,385	8,368,065	
総事業費試算		25,027,541	25,102,298	35,610,153	35,642,112	38,794,065	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	図書・視聴覚・雑誌購入点数	目標値	点						
		実績値		8, 881. 00	8, 301. 00	13, 777. 00	12, 482. 00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		各年度の予算額や該当資料の購入単価が影響するため、点数の目標値設定は不適 / 年度内購入数						
	実績値の算出式								
活動指標 2	図書・視聴覚・雑誌購入費用	目標値	千円						
		実績値		15, 199. 70	14, 918. 19	24, 818. 72	26, 492. 56		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		各年度の予算額が影響するため、金額の目標値設定は不適 / 年度内購入金額						
	実績値の算出式								
成果指標 1	蔵書点数（図書のみ）	目標値	千冊	376. 83	377. 11	377. 17			
		実績値		432. 12	408. 60	392. 28	390. 18		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		埼玉県内の平均（平均値は翌年度に決定される） / 当該年度末時点の蔵書点数						
	実績値の算出式								
成果指標 2	蔵書回転率（図書のみ）	目標値	回	1. 73	1. 08	1. 10	1. 15	1. 13	
		実績値		1. 08	1. 10	1. 15	1. 13		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		前年度実績を下回らない / （図書のみ） 図書貸出数／蔵書点数						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	図書館運営の基本方針、選書方針に基づき、利用者からのリクエスト資料も中心に資料を購入することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	蔵書点数については埼玉県平均以上となっているが、資料回転率は少し下がっている。今後も貸出数の向上を目指して利用者の求める資料を購入していく。
			評価者 奉仕係長 新井 修

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	これまでは新刊が届くと紙ベースで納品確認をしていたが、令和7年度より電子化し、納品確認や請求書内訳との確認が効率化できた。
			評価者 係長 新井 修